

センターだより第 21 号  
令和 4 年 3 月 28 日

医療施設長 様

鹿児島市医師会臨床検査センター  
センター長 上ノ町 仁

## 検査内容変更のお知らせ

日頃より当臨床検査センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
この度、外部委託先の株式会社エスアールエルより、下記の検査項目において内容変更の案内がありましたのでお知らせいたします。  
該当する検査項目をご依頼いただく際はご確認くださいませようよろしくお願い申し上げます。

### 記

#### ■実施日

2022 年 3 月 31 日（木）午後お預かり分より

#### ■変更内容

次頁参照

**※項目コードが新規設定または変更となる項目については、  
別途項目コードのご案内を送付致します。**

**ご施設様でご利用の電子カルテメーカー様へ対応頂くよう、  
ご連絡をお願い致します。**

検査項目	変更内容	新	現	備考
IGF-1 (リトメジンC) (ECLIA)	項目名称	IGF-1(リトメジンC) (ECLIA)	IGF- I (リトメジンC)	採血量：2.0mL
	項目コード	2544100 (5841)	1707900 (7079)	
	検体量	血清 0.5mL	血清 0.3mL	
	検査方法	ECLIA	RIA 固相法	
	基準値	SRL 総合検査案内 参照	SRL 総合検査案内参 照	
コルチゾール (CLIA):蓄尿	項目名称	コルチゾール(CLIA): 蓄尿	コルチゾール (蓄尿)	
	項目コード	2544200 (5842)	1811400 (8114)	
	検査方法	CLIA	RIA 固相法	
	基準値	4.3~176 ( $\mu\text{g/day}$ )	11.2~80.3 ( $\mu\text{g/day}$ )	
コルチゾール (CLIA): 部分尿	項目名称	コルチゾール(CLIA): 部分尿	尿中コルチゾール	
	項目コード	2544400 (5846)	1880900 (8809)	
	検査方法	CLIA	RIA 固相法	
	単位	$\mu\text{g/dL}$	$\mu\text{g/L}$	
抗カゼリオン IgG 抗体 (ELISA)	項目名称	抗カゼリオン IgG 抗体(ELISA)	抗カゼリオン抗体 -IgG	項目コード変更なし 1650500 (6505)
	基準値	12.3 以下 (U/mL)	10 未満 (U/mL)	
抗カゼリオン IgM 抗体 (ELISA)	項目名称	抗カゼリオン IgM 抗 体(ELISA)	抗カゼリオン抗体 (IgM)	項目コード変更なし 1665400 (6654)
	基準値	20.8 以下 (U/mL)	8 未満 (U/mL)	

検査項目	変更内容	新	現	備考
HIV-1/2 特異抗体 (仏ノ加ト法)	項目名称	HIV-1/2 特異抗体 (仏ノ加ト法)	中止項目： ・1795300(7953) HIV-1 抗体 および ・1795400(7954) HIV-2 抗体	
	項目コード	2544300 (5845)		
	材料	血清 0.5mL		
	容器名称	生化学茶色 A		
	採血量	2.0mL		
	検査方法	仏ノ加ト法		
	基準値	陰性		
	単位	なし		
SCCA2 (ELISA) <small>5C250-0000-023-023</small>	項目名称	SCCA2 (ELISA)	/	新規実施項目
	項目コード	2544000 (5840)		
	材料	血清 0.5mL		
	容器名称	生化学茶色 A		
	採血量	2.0mL		
	検査方法	ELISA		
	基準値	1.6 未満		
	単位	ng/mL		
尿中ミオグロビン (CLEIA)	項目名称	尿中ミオグロビン (CLEIA)	ミオグロビン 尿	採取した尿を速やかに 専用容器 (U50) の ラベルに印刷してある 線まで入れ、よく混和さ せ冷蔵保存にてご提出 ください。
	項目コード	2544600(5848)	1881700(8817)	
	材料	部分尿 6mL	部分尿 6mL	
	容器	U50 (Y5)	U50 (Y5)	
	保存方法	冷蔵	冷蔵	
	検査方法	CLEIA	RIA2 抗体法	
	基準値	2.0 未満	10 以下	
	単位	ng/mL	ng/mL	

検査項目	変更内容	新	現	備考
MCIスクリーニング検査プラス (LC-MS法)	項目名称	MCIスクリーニング検査プラス (LC-MS法)	MCIスクリーニング検査	【新子項目名称】 ・リスク値 ・判定 ・栄養 ・リスクバル(栄養) ・脂質代謝 ・リスクバル(脂質代謝) ・炎症・免疫 ・リスクバル(炎症免疫) ・凝固線溶 ・リスクバル(凝固線溶)
	項目コード	2543300 (5797)	2531200 (5510)	【新子項目コード】 ・2543301 (5798) ・2543302 (5799) ・2543303 (5800) ・2543304 (5801) ・2543305 (5802) ・2543306 (5803) ・2543307 (5804) ・2543308 (5805) ・2543309 (5806) ・2543310 (5807)
	材料	血漿 2.0mL	血清 1.7mL	
	容器名称	EDTA-2Na 5mL	専用 P1	
	採血量	5.0mL	規定量	
	提出温度	室温	室温	
	検査方法	LC-MS法	TIA/ELISA	
	基準値	なし	なし	
	単位	なし	なし	

検査項目	変更内容	新	現	備考
グリコール酸 (CG)		受託中止		代替項目ございません
アングテンシン I				
アングテンシン II				
ガストリン				
絹				

## ● HIV-1/2特異抗体

HIV-1/2の抗体確認検査に有用な検査です。

HIVはAIDS（後天性免疫不全症候群）発症の原因ウイルスで、持続感染の末に宿主の免疫システムを破壊し免疫不全を引き起こすことが知られています。その結果、発熱、疲労感、体重減少及びリンパ節腫脹等の全身症状に始まり、機能不全を主とした細胞性免疫不全を基調とし、原虫、真菌、ウイルス、細菌などによる日和見感染あるいはカポジ肉腫のような悪性腫瘍を合併します。

本項目は日本エイズ学会・日本臨床検査医学会の標準推奨法（参考文献参照）で、HIV-1/2スクリーニング検査で陽性または判定保留となった場合に実施する抗体確認検査法です。

従来のウエスタンブロット（WB）法による抗体確認検査法では低い感度や交差反応による判定困難な事例が知られ、本項目で検出感度の改善およびHIV-1とHIV-2同時測定が可能となり、HIV抗体確認検査として有用です。

### ▼疾患との関連

HIV-1, 2感染症  
AIDS（後天性免疫不全症候群）

### ▼関連する主な検査項目

HIV抗原・抗体  
HIV-1 RNA定量

## ● SCCA2

アトピー性皮膚炎の診断と重症化予測に有用なマーカーです。

SCCA2は、serpinスーパーファミリーに属するセリンプロテアーゼインヒビターであり、主に上皮細胞から産生されるタンパク質です。アレルギー性の炎症に関わるTh2サイトカインの一つであるIL-4およびIL-13で気道上皮細胞を刺激した際に発現が上昇するタンパク質として同定されました。

小児アトピー性皮膚炎患者におけるSCCA2値は、その重症度に応じて有意に上昇していることが報告されています。本項目は、小児アトピー性皮膚炎の重症度の指標として有用なマーカーであることが示唆されています。

### ▼疾患との関連

小児アトピー性皮膚炎

\*15歳以下の小児におけるアトピー性皮膚炎の重症度評価を行うことを目的として、ELISA法により血清中のSCCA2量を測定した場合は、本区分の「35」抗デスマグレイン1抗体の所定点数を準用して、月1回を限度として算定する。ただし、本検査及び区分番号「D015」血漿蛋白免疫学的検査の「18」TARCを同一月中に併せて行った場合は、主たるもののみ算定する。

\*「TARC」と「SCCA2」を同一月に併せて実施した場合は、主たるもののみ算定する。

## ● MCIスクリーニング検査プラス

MCIのリスクがより早い段階で、詳細に把握できる検査にバージョンアップしました。

本検査は、アルツハイマー型認知症（Alzheimer's Disease ; AD）の前段階である軽度認知障害（Mild Cognitive Impairment ; MCI）の発症リスクを栄養・脂質代謝・免疫・凝固線溶に関連するタンパク質により間接的に評価します。

従来検査では、ADの原因物質の一つであるアミロイドβの排出に関連するタンパク質を測定していましたが、本検査では、アミロイドβが蓄積に至る前のリスクとなる血管の損傷や炎症に関連するタンパク質が測定項目に追加されました。MCIにおける早期リスクスクリーニング検査としてご活用ください。

### ●受託における注意点

- 早期に発見するためのスクリーニング検査のため、本検査の判定結果での診断が確定するものではありません。
- 自己免疫疾患、急性炎症、肝硬変、先天的脂質異常症の方は、検査結果の判定に影響する可能性があります。
- ご依頼の際は採取日および性別を必ず記載してください。

### ●判定基準

リスク値	評価
0.00～0.50	A：リスクはほぼありません
0.51～1.00	B：低リスク
1.01～1.50	C：中リスク
1.51～2.00	D：高リスク